

# 農業機械利用

使用教科書	単位数	学年・学級・学科・選択名等
農業機械（実教出版）	2	2年(アグリビジネス科アグリライフ類型)

## 1 学習の到達目標

<b>学習の到達目標</b>	農業機械の取り扱いと維持管理に必要な知識と技術を習得し、機械の構造と作業上の特性を理解するとともに、農業機械の効率的な利用が出来る能力と態度を学ぶ。〔農業機械は2・3年の2年間にわたり、継続学習のため、1年次は基礎基本を学び、2年次に応用を学習する〕
----------------	---

## 2 学習計画

学期	月	単元の学習内容	時数	単元のねらい	評価の観点				評価方法
					①	②	③	④	
前 期	4 5	・オリエンテーション	1	・シラバスの説明、授業の進め方、本科目の目標を理解する。	○				取り組み姿勢
	5	第一章 わが国の農業と世界の食料需給 ・農業機械化の意義	4	・農作業の特徴農業機械の役割について学び、農業機械化の意義を理解する。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
	5	・農業機械の利用とその現状	3	・農業機械を利用した作業体型について理解、地域の農業機械について学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
	6	第五章 農業機械と安全 ・農業機械の整備と保守	2	・農業機械の保守に必要なガス溶断について学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
		前期中間考査						○	定期考査
		実習：ガス溶断	4	・ガス溶断の方法を理解し、鉄板の切断が出来るようになる。	○		○	○	レポート・実習の出来
		・農業機械の整備と保守	4	・農業機械の保守に必要なアーク溶接について学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
	7	実習：アーク溶接	6	・アーク溶接の方法を理解し、溶接が出来るようになる。	○		○	○	レポート・実習の出来
	8	・農作業による事故と健康障害	5	・農作業の事故原因や健康障害について理解し、安全な機械の取り扱いを学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
		第三章 トラクタ ・乗用トラクタ	5	・乗用トラクタの安全な運転操作を学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
9	前期末考査						○	定期考査	
後 期	1 1	実習：トラクタの運転	4	・トラクタの安全な運転操作が出来るようになる。	○		○	○	レポート・実習の出来
		・乗用トラクタ	4	・乗用トラクタの種類と特徴について理解し、構造と整備を学ぶ。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント
		後期中間考査						○	定期考査
	12	・農業技術検定学習	6	・農業技術検定3級習得に向けて学習する。	○	○		○	姿勢・プリント
	1	実習：エンジン分解・組立	4	・エンジンの分解・組立を学び、構造を理解する。	○		○	○	レポート・実習の出来
	2	第二章 原動機 ・内燃機関	6	・エンジンの作動原理について理解する。	○	○		○	姿勢・ノート・プリント

後 期	2	後期期末考査						○	定期考査
	3	実習：エンジン分解・組立	2	・エンジンの分解・組立を学び、構造を理解する。	○		○	○	姿勢・ノート・プリント

### 3 評価等について

項 目	①関心・意欲・態度	②思考・判断	③技 能	④知識・理解
内 容	農業機械の取り扱い、維持管理及び利用について関心を持ち、主体的に取り組める。	農業に関わる機械の特性と安全性について理解し、機械を効率的に利用するために自分で思考し、表現できる。	機械の動作や構造と機能について理解し、機械の正確、安全な使用と維持管理方法を習得する。	農業機械の各分野に関する基礎、基本的な知識を身に付け農業機械の意義や役割、利用法を理解しているか。
割 合	20%(点)	10%(点)	20%(点)	50%(点)

### 4 履修にあたっての注意事項

- (1) 座学と実習を平行して行い、実践的な農業機械を学びます。
- (2) 実習は危険を伴う作業もあるので実習着、帽子、長靴を使用すること。また筆記用具は持参すること。
- (3) 座学に際しては筆記用具、教科書、ノート、ファイル、を持参すること。

以上の点を守れない場合には未履修になる可能性があるため、注意すること。

#### 評価について

評価	評価点
10	100 ~ 93
9	92 ~ 85
8	84 ~ 77
7	76 ~ 70
6	69 ~ 61
5	60 ~ 53
4	52 ~ 45
3	44 ~ 38
2	37 ~ 30
1	29 ~ 0

#### 学年末評定について

評価	評価点
5	100 ~ 85
4	84 ~ 70
3	69 ~ 45
2	44 ~ 30
1	29 ~ 0